

自然給気口・レジスター専用 中間用部材

品名
自然給気用サイレンサー 100φ

形名
SB0493-K01 (樹脂製)

取付・取扱説明書

この製品は騒音低下のためにパイプの途中（室内部材と屋外部材間）に取付けて使用するものです。
自然給気用途以外では使用しないでください。

■取付けを始める前に、この説明書をよくお読みになり、正しく安全に取付けてください。

■取付けは販売店・工事店様が実施してください。

取付け終了後は、必ずこの説明書をお客様にお渡しください。

安全のために必ず守ること

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で説明しています。



指示に従い
必ずおこなう



注意

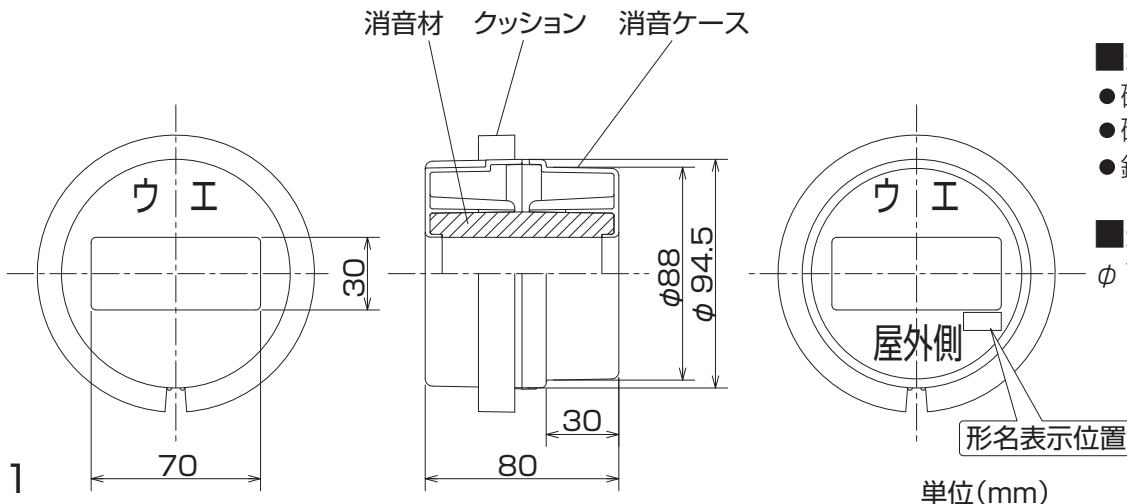
誤った取扱いをしたときに、軽傷または家
屋・家財などの物的損害に結びつくもの

- 取付けは確実にこなう（落下によりけがをする原因）
- 取付けやお手入れの際は、手袋を着用する（着用しないとけがをする原因）

取付け前のお願い

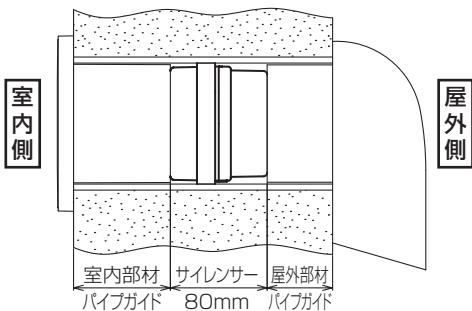
- 高温（40℃以上）となる場所・浴室などの湿度が高い場所では使用できません。
- 寒冷地区では使用しないでください。（寒冷地区とは省エネ基準地域区分の1、2地域を指します）
- 油煙の多い場所や有機溶剤・可燃性ガスのある場所では使用できません。
- 室内側・屋外側にグリルやフードを取付けてください。
- パイプ内に製品を取付けるスペースを確保できるようにパイプ長さや周囲のシステム部材を選定してください。
- 設置したパイプに著しい変形（ツブレなど）がある場合は、製品を取付けしないでください。
- 製品の分解や改造はしないでください。
- 垂直配管への取付けはできません。

外形寸法図

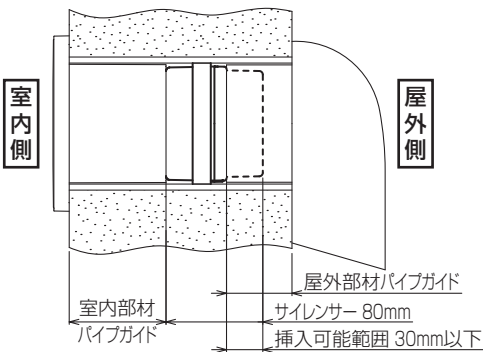


取付方法

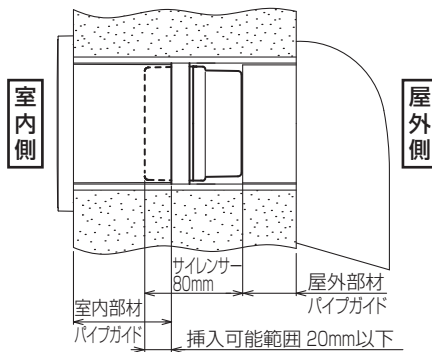
取付例



●屋外部材に挿入する場合



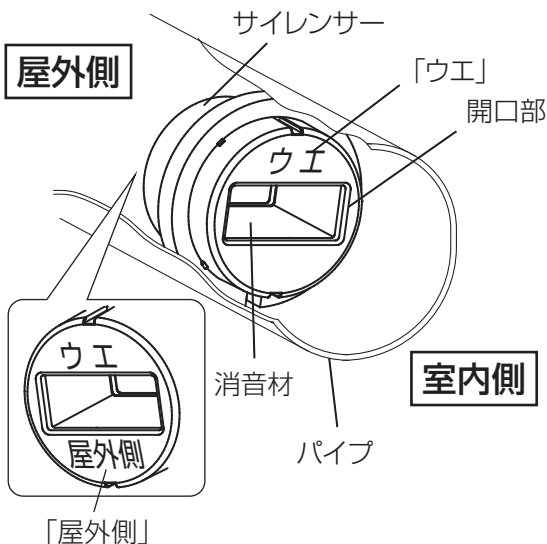
●室内部材に挿入する場合



屋外部材パイプガイド内径がφ90以上の場合、サイレンサーを最大30mmまで挿入することができます。ただし、内部形状(ダンパー、シャッター等)によっては挿入できない場合があります。

室内部材パイプガイド内径がφ96以上の場合、サイレンサーを最大20mmまで挿入することができます。ただし、内部形状(シャッター、止水板等)によっては挿入できない場合があります。

本体の取付け



1. 設置したパイプに本体を取付ける。

本体の「ウエ」マークを上側、「屋外側」マークを屋外側にして取付けてください。

お願い

・開口部に手を入れないようにしてください。
(消音材が破損する原因)

2. 室内部材・屋外部材を取付ける。

各部材の取付説明書にしたがって取付けてください。

注意事項

- 本製品は自然給気口専用です。給気ファンとの組合せはできません。
- 防火ダンパー付の屋外部材との組合せでは、防火ダンパーの作動を妨げないように取付けてください。
- シャッター付の屋外部材、室内部材との組合せでは、シャッターの作動を妨げないように取付けてください。
- 配管(パイプ)から本製品がはみ出さないように取付けてください。
- 室内部材を取り外して取付ける際は壁、パイプの破損に注意し作業をおこなってください。

お手入れ

⚠ 注意



指示に従い
必ずおこなう

- お手入れの際は、手袋を着用する
(着用しないとけがをする原因)

サイレンサー開口部内にほこり等が蓄積した場合は、乾いた布で軽く拭いてください。

注意事項

- 清掃の際に消音材を取りださないでください。
- 消音材表面の清掃には下記の溶剤等を使用しないでください。
シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、酸性洗剤、アルカリ性洗剤、化学ぞうきんの薬剤、クレンザーなどの研磨剤入りの洗剤、殺菌剤、消毒剤など(変質、変色する原因になります)
- 消音ケース、消音材を強く引っ張る、または押し込むと破損することがありますので、ていねいに扱ってください。

大建工業株式会社

DAIKENのホームページアドレス
<http://www.daiken.jp/>

お問い合わせ

サウンドセンター

東京 TEL(03)6271-7785 大阪 TEL(06)6205-7245

受付時間: 平日10:00~17:00(土・日・祝日・年末年始・夏期休暇は休みとなります。)

自然給気口・レジスター専用 中間用部材

品名
自然給気用サイレンサー 150φ

形名
SB0593-K01 (樹脂製)

取付・取扱説明書

この製品は騒音低下のためにパイプの途中（室内部材と屋外部材間）に取付けて使用するものです。自然給気用途以外では使用しないでください。



■取付けを始める前に、この説明書をよくお読みになり、正しく安全に取付けてください。

■取付けは販売店・工事店様が実施してください。

取付け終了後は、必ずこの説明書をお客様にお渡しください。

安全のために必ず守ること

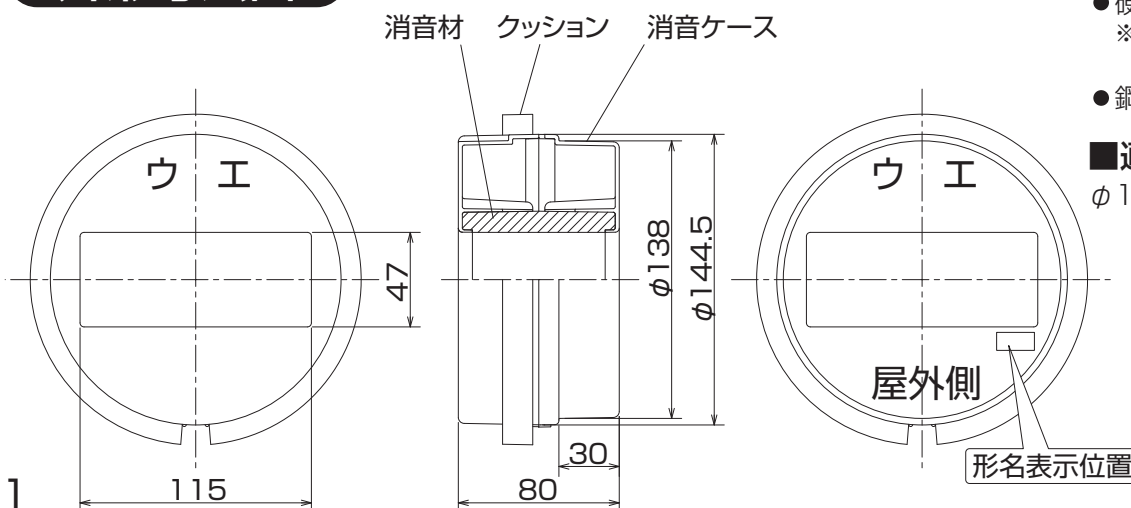
誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で説明しています。

 指示に従い 必ずおこなう	 注意	誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの
	<ul style="list-style-type: none"> ●取付けは確実にこなう（落下によりけがをする原因） ●取付けやお手入れの際は、手袋を着用する（着用しないとけがをする原因） 	

取付け前のお願い

- 高温（40℃以上）となる場所・浴室などの湿度が高い場所では使用できません。
- 寒冷地区では使用しないでください。（寒冷地区とは省エネ基準地域区分の1、2地域を指します）
- 油煙の多い場所や有機溶剤・可燃性ガスのある場所では使用できません。
- 室内側・屋外側にグリルやフードを取付けてください。
- パイプ内に製品を取付けるスペースを確保できるようにパイプ長さや周囲のシステム部材を選定してください。
- 設置したパイプに著しい変形（ツブレなど）がある場合は、製品を取付けないでください。
- 製品の分解や改造はしないでください。
- 垂直配管への取付けはできません。

外形寸法図



■適用パイプ

- 硬質ポリ塩化ビニル管(VU)
※硬質ポリ塩化ビニル管(VP)には接続不可
- 鋼板管

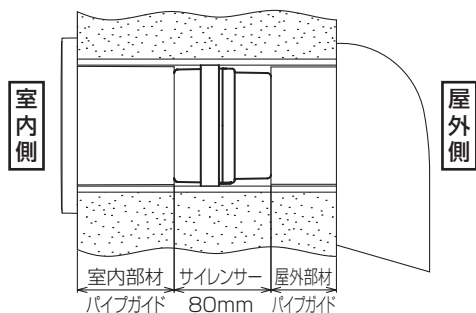
■適用パイプ口径

φ150

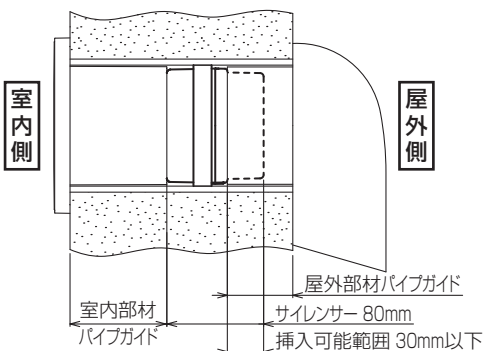
単位(mm)

取付方法

■取付例

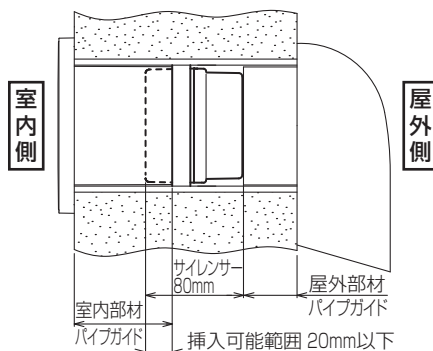


●屋外部材に挿入する場合



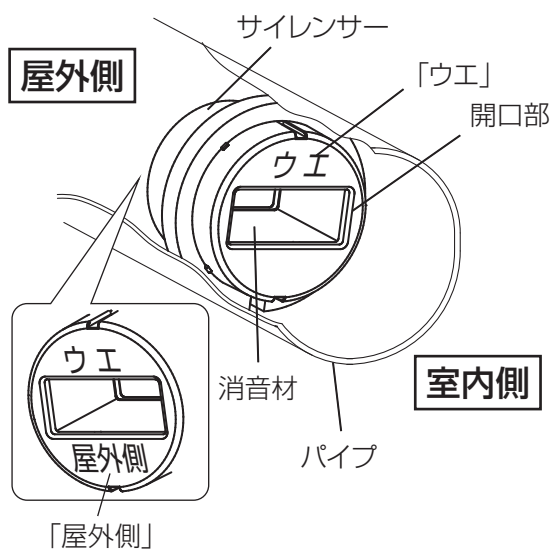
屋外部材パイプガイド内径がφ141以上の場合、サイレンサーを最大30mmまで挿入することができます。ただし、内部形状(ダンパー、シャッター等)によっては挿入できない場合があります。

●室内部材に挿入する場合



室内部材パイプガイド内径がφ147以上の場合、サイレンサーを最大20mmまで挿入することができます。ただし、内部形状(シャッター、止水板等)によっては挿入できない場合があります。

本体の取付け



1. 設置したパイプに本体を取付ける。

本体の「ウエ」マークを上側、「屋外側」マークを屋外側にして取付けてください。

お願い

・開口部に手を入れないようにしてください。
(消音材が破損する原因)

2. 室内部材・屋外部材を取付ける。

各部材の取付説明書にしたがって取付けてください。

注意事項

- 本製品は自然給気口専用です。給気ファンとの組合せはできません。
- 防火ダンパー付の屋外部材との組合せでは、防火ダンパーの作動を妨げないように取付けてください。
- シャッター付の屋外部材、室内部材との組合せでは、シャッターの作動を妨げないように取付けてください。
- 配管(パイプ)から本製品がはみ出さないように取付けてください。
- 室内部材を取り外して取付ける際は壁、パイプの破損に注意し作業をおこなってください。

お手入れ

⚠ 注意



指示に従い
必ずおこなう

- お手入れの際は、手袋を着用する
(着用しないとけがをする原因)

サイレンサー開口部内にほこり等が蓄積した場合は、乾いた布で軽く拭いてください。

注意事項

- 清掃の際に消音材を取りださないでください。
- 消音材表面の清掃には下記の溶剤等を使用しないでください。
シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、酸性洗剤、アルカリ性洗剤、化学ぞうきんの薬剤、クレンザーなどの研磨剤入りの洗剤、殺菌剤、消毒剤など(変質、変色する原因になります)
- 消音ケース、消音材を強く引っ張る、または押し込むと破損することがありますので、ていねいに扱ってください。

大建工業株式会社

DAIKENのホームページアドレス
<http://www.daiken.jp/>

お問い合わせ

サウンドセンター

東京 TEL(03)6271-7785 大阪 TEL(06)6205-7245

受付時間: 平日10:00~17:00(土・日・祝日・年末年始・夏期休暇は休みとなります。)